

## 樹脂コーティング量産

## 月産能力3倍5万本

協和工業

【名古屋】協和工業

(愛知県大府市、鬼頭佑治社長、0562・47

・1241)は、自動車

のステアリングシャフト

に樹脂コーティングを施

す独自製品「オールフ

リスライドシャフト」の

量産設備(写真)を導入

した。従来は開発用設備

で樹脂コーティングをし

ていたが、受注量増に伴

い内製で量産設備を完成

した。投資額は約500

0万円。月産能力は従来

比3倍超の5万本に高ま

る。供給車種拡大

や新規顧客開拓を

狙う。

オールフリースライドシャフトは、協和工業の主力のステアリングジョイントと樹脂コーティングを施したシャフトを組み合わせた製品。

通常はシャフトが固定されているが、同製品は伸縮するため衝突安全性や操作性が向上する。日産自動車の高級スポーツセダン「インフィニティQ50」向けに2013年から供給し、中国メーカーなどにも採用された。

今回導入した量産設備では歯形形状に加工したシャフトのスプライン軸に自動で樹脂コーティングを施す。スライド部分の可動域30ミリー300ミリーに幅広く対応する。開発用設備の月産能力は1万5000本にとどまり、長い製品に樹脂コー

ティングができなかった。開発用設備はバックアップや新たな量産技術の確立などに役立てる。

樹脂コーティングの量産設備導入に伴い、組み

立て拠点の体制も強化した。中国とタイの工場に溶接機や加工機、組み立て機などを整備し、現地での供給量増加に備える。

長浜工場(滋賀県長浜市)で日産向け、中国で現地メーカー向け、タイで現地生産のトラック向けを担い、事業拡大を目指す。

